

授業科目名	簿記論Ⅰ		科目コード	1012007	
開講クラス	経理本科	コース	税理士チャレンジ	学年	1年
担当教員	矢野 浩				
	実務経験教員（無）				
	実務経験内容				
開講時期 必修・選択	後期			授業コマ数	60 時間
	必修			単位数	2 単位
使用 テキスト 1	書 名	簿記論テキスト			
	著 者	大原簿記学校 教材開発部			
	出版社	大原出版			
使用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	講義				
< 授業の目的・目標 >					
会計原則や基準に準拠した会計処理を、基礎的な項目から応用的な項目まで幅広く理解し、高度な会計の技術を身に付ける。 最終的に税理士試験「簿記論」の合格を目指す。					
< 授業の概要・授業方針 >					
講義を中心に行う。 簿記論合格には簿記の基礎知識はもちろんのこと、計算スピードと文章読解力が必要不可欠なため、内容を理解させるだけでなく、その2つの力も養えるよう授業を行う。					
< 成績基準・評価基準 >					
授業態度、確認テストの結果を総合的に判断し評価をする。 優…100～80 良…79～70 可…69～60 不可…60未満					
< 使用問題集・注意事項 >					
・個別計算問題集 ・総合計算問題集（基礎） ・総合計算問題集（応用） ・過去試験問題集 ボリュームが多く、かつ、進捗が速いので一日完結を必ず行うこと。					
< 授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他 >					
簿記3級、簿記2級、簿記1級、財務諸表論					

授業科目名		簿記論Ⅰ	
回	授業内容	備考	
1	ガイダンス		
2	簿記一巡		
3	営業手続		
4	決算手続		
5	開始手続		
6	損益の見越・繰延		
7	損益の見越・繰延		
8	財務諸表		
9	財務諸表		
10	現金預金		
11	現金預金		
12	当座		
13	当座		
14	銀行勘定調整表		
15	銀行勘定調整表		
16	銀行勘定調整表		
17	現金過不足		
18	現金過不足		
19	小口現金		
20	当座借越		
21	約束手形・為替手形		
22	手形の不渡り		
23	譲渡手形		
24	特殊な手形取引		
25	その他の手形取引		
26	固定資産		
27	取得原価の決定		
28	売却・除却・買換		
29	売却・除却・買換		
30	売却・除却・買換		
31	資本的支出と収益的支出		
32	資本的支出と収益的支出		
33	減価償却方法の変更		
34	減価償却方法の変更		

35	無形固定資産	
36	ソフトウェア（自社利用目的）	
37	商品売買	
38	三分法	
39	三分法	
40	売上原価対立法	
41	売上原価対立法	
42	収益認識	
43	収益認識	
44	収益認識	
45	収益認識	
46	収益認識	
47	収益認識	
48	収益認識	
49	収益認識	
50	収益認識	
51	収益認識	
52	財務諸表の作成	
53	財務諸表の作成	
54	財務諸表の作成	
55	精算表	
56	精算表	
57	精算表	
58	第1回確認テスト	
59	第1回確認テスト	
60	第1回確認テスト	